

1 この科目の構成について

教科	情報	科目	情報処理	単位	3単位
対象コース	情報ビジネスコース	対象クラス	2年6組		
使用教科書					
使用副教材	(1)説明ファイル (2)日検 Excel 2 級検定問題集				

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について

学習目標	—この科目を学習して何を身に付けてほしいのか—
	コンピュータにおける情報の表し方や処理の仕組み、情報社会を支える情報技術の役割や影響を理解させ、問題解決においてコンピュータを効果的に活用するための科学的な考え方や方法を習得させる。
学習内容	—この科目で学習する大まかな内容—
	(1)情報処理の工夫→日検情報処理技能検定を題材として、表計算ソフトを使ったデータベース機能について学習します。情報の検索と収集の仕方を学びます。 (2)モデル化とシミュレーション→身のまわりの現象や社会現象などを通して、モデル化とシミュレーションの考え方や方法を理解させ、実際の問題解決に活用できるようにする。 (3)コンピュータを利用した情報処理→コンピュータの機能と構成を理解し、問題を解決するための手順をフローチャートを用いて理解する。 (4)アルゴリズムの応用→問題を解決するための手順に沿って、VBAを用いたプログラミングでの応用方法を学びます。
学習方法	—この科目を学校と家庭でどのように学習すればいいのか—
	(1) 学校 実技は、教師の説明・指示を良く理解し、授業に集中して取り組む必要がある。 授業中は、教師の説明を聞き逃さないよう集中し、良く理解すること。私語は大迷惑。 (2) 家庭 日検 Excel2 級検定 検定試験・考査の範囲については、家庭での予習・復習が必要である

3 この科目の評価方法について

評価方法	—何をを使って評価するのか—
	(1)定期考査→情報メディア第2回考査に組み入れて行います。 (2)授業中での課題作成→授業中に課題を提示します。(ファイルを提出、印刷して提出など)
評価における定期考査の割合	
30%	

4 この科目の評価の観点について

評価の観点	—この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか—
	(1) 関心・意欲・態度 課題や作業への取り組みが積極的であり、授業内容を進んで理解しようとしたかを見ます。また、課題の提出状況と内容も見ます。 (2) 思考・判断 課題に対しどのソフトを使うか、どうやって行うかを見ます。また、トラブル時の対処方法について見ます。 (3) 技能・表現 課題の意味を理解し、その内容をどのように表現していくかを見ます。 (4) 知識・理解 小テスト、定期考査、課題の完成度、表現方法を見ます。

年間学習計画			—この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか—		重視する評価の観点			
期	月	学習の項目	学習の内容		関	思	技	知
1	4	(1)コンピュータの初期設定	①ユーザーID、パスワードの配布。 ②ATOK辞書入力の設定					
	5	(2)日検2級の指導	○エクセルの設定 ○練習問題の読み込み先の説明 master3のusers→2-6 →01日検フォルダ ○保存するフォルダの作成 マイコンピュータ→master3→users 提出→2-6→Ob201**→メディア基礎 ○復習プリント作成、配布 ○関数の復習(SUM、MAX、MIN、AVERAGE) ○IFの復習 ○多重判断文(IFの入れ子)の復習 ○四捨五入、切り上げ、切り捨ての説明 ROUND、ROUNDDOWN、ROUNDUP ○同表示桁数の説明 ○RANKの説明(関数の貼り付けfx使用) ○問題演習 ⑤問題演習 ○ファイル名 ①日付+問題名 ○文章中のポイント、作成上の注意を説明。 ○%で表示する。(アイコン使用) ○¥表示とする。(アイコン使用) ○各比率は%の小数第0位未満四捨五入の表示とする。(アイコン使用) ○30分測定 ○問題を完成させて印刷、提出。 ○次の問題を受け取り演習。 ○ファイル名 ②日付+日検3級第○回 ⑥全員に2級の指導。 ○プリント作成、配布 ○VLOOKUP ○AND ○OR ○多重判断文(IFの入れ子) ⑦問題プリント印刷、カウンターに設置 ○2級1回～6回まで印刷、設置 ○各自課題を消化する。 ○締め切り設定 ⑧問題演習 ○日検2級問題集 ○文章中のポイント、作成上の注意を説明。 ○条件1～11まで詳説。 ○日検2級①Ob201**作成、印刷、提出。		●	●		
	6					●		●
							●	●

